

社会保障の充実と言っても、

国の借金も大変だよ

社会保障費は高齢化で増えるばかりだし、

財源はどう考えるの？



医療・社会保障の充実のための財源提案

1

法人税課税を強化する！

余裕のある大企業の
税金を増やす！

2

所得に応じた課税にする！

富裕層の
税金を増やす！

3

「非正規雇用労働者」を「**正規雇用労働者**」にし、
働く人の賃金を引き上げて、**保険料や税の収入を増やす！**



**選挙に行って
変えよう！**



社会保障充実の 政治を実現したい

選挙に行こう！

これからの
生活が不安…



選挙に行こう！
ムービーコンテスト
開催中！



これまでの
社会保障

給付は減らして負担は増やす 政府は、コロナ禍でも社会保障の改悪を進めています

今後も全世代に負担増が計画されています！

医療・介護
では

現役世代～74歳

薬代UP 痛み止めなどが
保険外に!?



75歳以上

薬代UP 痛み止めなどが
保険外に!?



これまでも
増やされてきた...
窓口負担

現役世代の
負担軽減のためと
言うけれど...
一番軽減されて
いるのは!?

75歳以上の
医療費窓口負担が2倍に!
コロナ禍の今、政府は高齢者の
窓口負担を増やしました



現役世代

1984年	1割
1997年	2割
2003年	3割

高齢者
(65歳～)

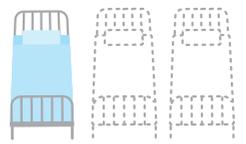
1984年	なし
2006年 (現役並み所得者3割)	1割
70歳～74歳 2014年 以降順次	2割

ひとり/月	公費/年
約30円	約1,050億円

2022年!?
75歳以上
2割
年収200万円以上、
複数世帯:年収320万円以上

病床を減らす!

コロナ禍で病床の不足が明らかになりました。しかし、政府は病床を増やすどころか、削減や病院の再編・統合を強行しています。しかも! 病床削減のために使われている財源は消費税の増税分です。



医師養成数も抑制!

コロナ禍で医療従事者の不足も明らかになりましたが、政府は医師を増やすどころか減らそうとしています。



未来



私たちの選択で 未来は変えられる

- 患者さんの窓口負担は増やさず、軽減へ
- 地域に必要な医療体制の確保
- 子どもの医療費が無料で安心
- だれもが安心して介護を受けられる

2021年の通常国会でコロナ禍にも関わらず、 医療を削り、負担を増やす法律が成立しました。

<p>コロナ禍でも 病床削減を進める法案</p> <p>賛成!</p>	<p>75歳以上の 医療費窓口負担2倍化法案</p> <p>賛成!</p>	<p>自民党 公明党 日本維新の会 国民民主党</p>	<p>立憲民主党 日本共産党 社民党</p>	<p>75歳以上の 医療費窓口負担2倍化法案</p> <p>反対!</p>	<p>コロナ禍でも 病床削減を進める法案</p> <p>反対!</p>
---	---	---	--------------------------------	---	---